

万田坑案内 僕らにおまかせ



万田小の児童(左)から万田坑についての解説を聞く
駛馬小の児童＝荒尾市

荒尾市の万田小の6年生34人が9日、「明治日本の産業革命遺産」の万田坑で、大牟田市の駛馬小の6年生23人をガイドした。

駛馬小校区には同遺産の宮原坑があり、子どもガイドに取り組んでいる。交流を通して互いにガイド術を学ぶ狙い。13日には万田小の児童が宮原坑を見学する。

万田小の児童は数人ずつに分かれ、

万田小×大牟田市・駛馬小

堅坑の巻き上げ機ややぐらなどを担当。クイズや寸劇を交えながら解説すると、駛馬小の児童は興味深そうに耳を傾けた。

万田小の藤満彩花さんは「お互い炭坑について知識があるので説明しやすかった。宮原坑の見学が楽しみ」。駛馬小の森湧真君は「一度見学に来ただけ、詳しい説明は初めて。解説法も工夫されており、勉強になった」と話した。

(大倉尚隆)

学び合い 県境越えて